



博士後期課程の入門ガイド

ようこそ、
多彩な
博士世界へ

University of Tsukuba



ようこそ、 多彩な博士世界へ・・・。

あなたは今、博士後期課程にどんなイメージをもっていますか？
「なんだか大変そう」「自分とは無縁」「就職が難しそう」というイメージがあるかもしれません。
この『博士後期課程の入門ガイド』は、そのような少しマイナスのイメージをお持ちの方に、ぜひ読んでいただきたいガイドブックです。

また、前向きに博士後期課程について考えている方、現在博士後期課程に在籍されている方にとっては、あなたの今後の学生生活や未来に、より彩り豊かになるきっかけを与えてくれるでしょう。



このガイドブックがあなたの進路選択の一助になれば、とてもうれしいです。
それではご一読ください。



contents

- P3 筑波大の博士後期 3 つの魅力！
- P4 めくるめく博士後期の 3 年間
- P6 博士号取得後の世界
- P8 博士後期課程修了者の進路
- P10 修了後のキャリアに役立つ！
学内外のサポートいろいろ
- P14 博士号取得を目指す
みなさんへのエール

本ガイドの使い方

○**学士課程&博士前期課程の学生**
博士後期課程への進学を検討している方にとって、「進学して得られること」や「サポート体制」を知り、進学後を具体的にイメージすることは進路選択の材料となります。博士後期課程を進路の1つとして考えるための参考資料としてご活用ください。

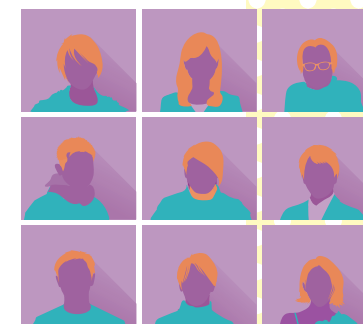
○**博士後期課程の学生**
現在在籍中の方にとって、博士号取得後の多様なキャリアパスや学内外の支援リソースを知ることができます。これまでの学生生活での学びや経験、それらが発揮できるあなた自身のキャリアパスを考える参考資料としてご活用ください。

筑波大の博士後期3つの魅力！

1 つめ 研究学園都市、という稀有な環境

つくば市は研究学園都市として開発され、150以上の研究機関、約2万人もの研究従事者が集積しています。筑波大学周辺にも国土技術政策総合研究所や高エネルギー加速器研究機構といった研究機関があり、本学の学生も共同研究で関わっています。「実験の多く

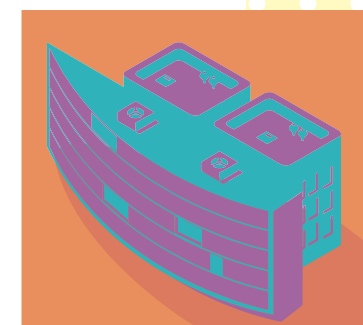
を大学近くの国の研究機関で行った」、「悩んだ際にはすぐに学外の研究機関の研究者に相談できた」といった学生の声もあります。このような高度な研究を行っている場所が身近にある環境は、自身の研究を進めるにあたり非常に魅力的だといえます。



2 つめ 総合大学だからこそ、多様性

筑波大学は総合大学であり、特定分野の最先端技術・知識が得られるだけでなく、いわゆる理系・文系、体育から芸術まで様々な分野の知識にも広く接することができます。例えばデザインを学ぶ学生からは「デザイン系と工学系の両方の意見をもらえて研究に活

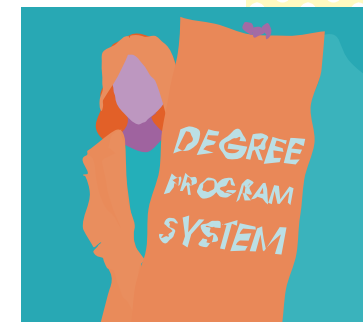
かせた」といった声も。大学院修了後はアカデミアポストでその道を究めることも、より実社会に近い立場で世に何かを生み出すことも可能。様々な道が存在するのが筑波大学の博士後期課程です。また、外国人留学生も多く、日常的にダイバーシティを感じられます。



3 つめ 日本初の全面移行、学位プログラム制

2020年度から新組織へと移行し、これまでの大学院課程を「学位プログラム制」へと改め、8研究科・85専攻を、3学術院・6研究群へと再編しました。全大学院組織を学位プログラム制に移行したのは日本初で、現代社会に必要とされる高度かつ多様な人材の育成を

担っています。学位プログラム制では、各研究群で共通する基盤科目が設定され、従来一つの専攻のみを担当していた教員が他のプログラムを協働指導できるようになりました。それにより、学生はより幅広い視野のもとで研究することが可能になりました。



Column

博士後期で培うのは専門性だけじゃない！

博士後期課程で身につく力は、専門分野の知識だけというのは大きな勘違い。実は、専門分野の知識に加え、「トランスファラブル・スキル(持ち運び可能な能力)」も身につけられます。これは社会で広く活躍する人材に必要な汎用性の高いスキルです。問題を発見・設定し、仮説を立て、解決方法を自分の頭で考えるという研究活動の過程を通して、

社会で活躍する素地を身につけています。さらに現状を打破し、困難を乗り越え、新しい発見をする経験は強みにもなります。現代は将来の予測が困難な時代です。博士後期課程の研究に没頭できる貴重な期間に、さまざまなチカラを身につけ、主体的に自分の進路を選択していきましょう。

※トランスファラブルスキル (例)

●対課題スキル：課題解決力・計画性・実行力 ●対自己スキル：自立心や自律性、意欲創出力
●対人スキル：コミュニケーション能力、リーダーシップ、協調性

めくるめく博士後期の3年間

博士後期

1

年目
D1



3年間続く博士後期課程の始まりです。

前期課程から同じ研究課題を継続している方は最新動向をチェックし、自身の研究の立ち位置を明確化したり、学振特別研究員へのチャレンジを検討したりしてみましょう(→P10参照)。博士後期課程から新たな研究課題を始める方は、先行研究の整理や課題の明確化等、3年間の土台をしっかりと固める時期になります。また、博士号取得後に民間企業への就職を希望するか否かに関わらず、1年目に企業説明会やインターンシップに参加することで、自身の視野が広がります。大学や研究室が主催するキャリア支援イベント等もチェックしてみましょう。

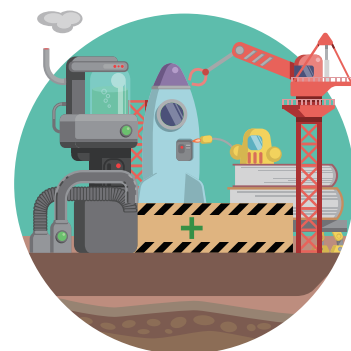
Voice 数理工学科学研究群 学生の声 D1

私はD1の5ヶ月間、オランダのデルフト工科大学に留学し、修士課程から扱ってきた太陽電池材料の研究に取り組みました。周りは様々な国籍の博士学生とポストドクばかりだったので、日々の議論を通じて今まで知らなかった知識等に触れることができました。今後の研究に活かせる良い経験になったと感じます。また、縛られることなく自由に研究する過程で、研究外の領域にも驚くほどに興味が広がりました。博士課程は良くも悪くも自由なので、自己責任が伴います。テーマやノルマを自ら設定して進めていく際に本当にこれでいいのか？と悩むこともありますが、自由であったからこそ、非常に有意義だったと感じています。

博士後期

2

年目
D2



2年目は1年目での成果を土台として研究を発展させる時期です。

ここまでの研究成果を学会発表や論文投稿等の形で、積極的に公表していきましょう。行き詰まった場合には、学会等で異なる視点を持った研究者からアドバイスをもらうことで研究が進展することもあります。また、例えば海外留学を行い、海外の研究者と共同研究等を行うのも研究力や人間力を向上させる良い機会になるでしょう。筑波大学では「はばだけ！筑大生」等の留学支援制度が充実しています(→P11参照)。分野によっては、博士後期学生限定の採用活動がこの時期に行われることもありますので、企業就職を検討する場合はチェックを忘れずに。

Voice 生命地球科学研究群 学生の声 D2

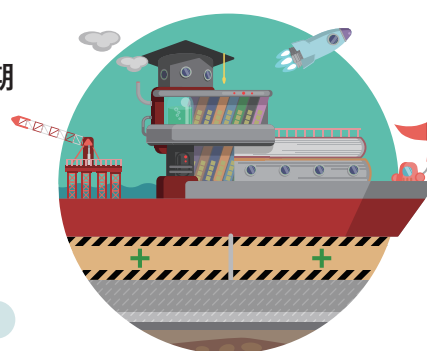
製薬企業の研究職は、博士限定でD2の夏頃から募集を始めます。私は製薬の研究職を志望していたため、タイミングを逃さないよう就職活動を始めました。研究職のため、個人の性格だけでなく、研究についての質問が必ずあります。具体的には、研究内容だけでなく問題解決の過程も頻繁に聞かれました。ちなみに、私は自分の専門と会社の研究内容が似ていなかったのですが、内々定を貰うことができました。このように自身の専門が会社の研究と合わないから不採用とは限りません。また、博士に行ったら企業に就職できない、ということはないので、企業志望であっても、博士に興味があれば進む価値アリだと考えています。

「博士後期課程ってどんなところ？」「どんな過ごし方をしている？」「どうしたら博士号を取ることができる？」などなど、博士前期課程以前の学生にとって、博士後期課程は未知の世界です。このページでは、3年間にわたる「博士世界」の一例を、時系列でのぞいてみましょう。

博士後期

3

年目
D3



いよいよ最終年度。
これまでの研究の総まとめを行う時期です。

博士論文審査の条件として多くの研究群では学術雑誌への掲載を指定しているため、なるべく早い時期に掲載完了ができるようスケジュールを組みましょう。博士論文審査は修士号よりもはるかに厳しいですが、研究者として独り立ちするためには越えなければならない壁です。また、民間企業へ就職する場合は、2年目で就職活動をする人もいれば、3年目に行う人もいます。どちらの場合も早めに情報収集しておくといいでしょう。就職活動の際には、トランスファブルスキル(→P3参照)をアピールすることができます。

Voice 人文社会科学研究群 学生の声 D3

博論提出では、以下の3つのステップがあります。(1)博士論文概要を提出し、今年度博士論文を書きます！という意思表示を行います。(2)予備論文を提出し、予備審査を通過する必要があります。(3)正式論文の提出と公開発表会(教員や学外の研究者等に対して、博論の内容を伝える最大の見せ場です)を基に最終審査が行われ、これに合格することでやっと博士号が与えられます。大変ですね…でも、心配ご無用！筑波大学は研究支援も豊富で、先生方も親身に指導してください。私も現在執筆中ですが、不安になることは多々あります。大切なのは、博士号取得は終わりではなく、「研究者としてのスタート」だということです！

疑問解決！

Q&A



Q 博士後期は
3年で修了がマスト？

A 博士後期課程の標準修業年限は3年と定められていますが、平均的にみると3年で学位を取得する人の割合は全体の半数ほどです。分野別では一般的に、理工農学系では6割程度、人文社会系では3割以下という場合もあります。博士学生の中には、専門知識やスキルを活かして働きながら研究をしている方や、留学をする方もたくさんいます。「3年間」という時間にとらわれず、自分のペースで知識やスキルを身につけ、研究を続けることが大切です。

Q 早期修了プログラムって
何ですか？

A 早期修了プログラムは、一定の研究業績や能力を有する社会人を対象に、通常3年かかる博士後期課程を最短1年で修了することが可能となる制度です。本学の一部の学位プログラムで採用されています。修了要件は通常課程と同様であるため取得にかかる労力は大きいですが、いち早く職務復帰できるメリットは非常に大きいです。修士修了で就職した後に実績を積み、このプログラムで博士号取得を目指すこともできます。

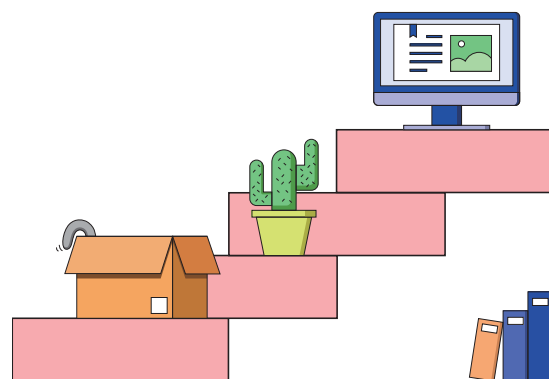
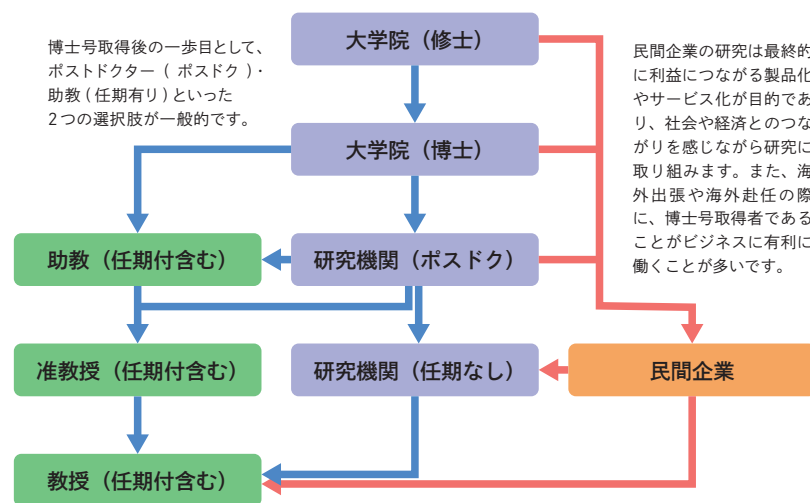


博士号取得後の世界

けっこう多様です。

博士号取得の方法や取得後のキャリアパスは多岐に渡ります。博士後期に進むにあたって、修士・前期課程からそのまま後期課程に進む方もいれば、民間企業や研究機関へ就職した後、社会人大学院生として学び直す方もいます。さらに博士号取得後は、ポスドク等を経ながら大学教員として歩む方や、民間企業の社員・公務員・高校教員として活躍する方等、実に多彩なキャリアパスがあります。

博士取得後のキャリアパス例



社会で活躍する先輩の声

アカデミア系

国際学会での経験が自信に。



筑波大学 人間系

三盃 亜美

博士後期課程を意識したのは、修士1年での国際学会への参加と発表です。それまでも研究の楽しさを感じていましたが、職業として研究者になる自信はありませんでした。国際学会で様々な視点での発表内容が楽しく、研究にさらに魅力を感じ、予想よりも内容を理解できたことが自信となりました。また研究に基づいた指導法による臨床活動を通して、読み書きの習得が困難な子ども達が笑顔になる様子を見て、将来研究と臨床の双方ができる職業に就きたいと思いました。進学を決意したのは、日本学術振興会の特別研究員DC1（→P10参照）の採用が理由です。経済的な心配があり、もし採用されなければ別の職業に就くことを考えていました。その後博士後期課程に進学してから、海外の大学で研究をする機会や、様々な外部の方と交流する機会に恵まれました。そうした様々な方との出会いで、研究職に就くことの魅力と厳しさを知りました。今も彼らとの交流は続いています。研究職への不安や迷いはありましたが、様々な機会を一つ一つ大切に挑戦し続け、人との出会いを大切にすることで、今の自分があるように思います。そして、今の職業に就いて良かったと心から思っています。

企業系

博士課程の経験で広がるキャリア。



大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部

2003年 体育専門学群 卒業
2009年 大塚製薬株式会社 入社
2011年 人間総合科学研究科 スポーツ医学専攻 修了

山内 亮平

大学ではラグビー部に所属、その後中高の非常勤講師やラグビー部の指導者としても体育に関わりました。選手の多様なトレーニングの背景に各種研究成果が現場で活かされていく様を見て、スポーツに関わる研究の世界をより深く知りたいと思い博士課程を目指しました。前期課程2年目から大塚製薬との共同研究に携わったことがきっかけで、企業で、それも研究職ではなく総合職として働いてみたいと思うようになり、就活を経て入社。入社後は飲料や栄養製品の営業・販売促進の担当からスタートし、その後は女性向け健康食品の担当として主に医療機関を中心とした活動に従事。現在は飲料含め各種製品の海外展開に関わる業務に携わっています。国内外を問わず、製品を展開していく活動も含めて博士課程で学んだ知識や経験が活かされていると感じる場面は多々あります。博士課程修了後に企業で働くことを、博士課程修了者の人生の選択肢の一つとして考えてみてはいかがでしょうか。私自身、入社時には妻子があり、所謂新卒の社会人とは異なる状況で入社しましたが、それを受け入れてくれる企業があることを知った、という意味でも貴重な経験をしていると感じています。

Column

学群生が突撃！「博士後期課程学生座談会」レポート

学群4年の私にとって、博士後期課程という存在は遠い先の世界で、どこか自分とは無縁だと感じていました。ですが、博士後期課程の先輩方11名による座談会に参加し、多くの考えや活動に基づいた多彩な場所だと実感しました。その彩りある世界は学群生から見ても、どこか目指してみたいと感じる魅力がありました。

博士後期への進学、いつ決めた！?

博士後期課程を志した時期は人それぞれで、修士論文を書く中でもっと研究をしたいと決断した方、高校生の頃から進学しようと考えていた方、ロボットの世界大会を通じて志した方、さらには社会に一度出てから、仕事の中で自分自身の知識の限界を感じ進学を決めたという方も。

なかでも私が一番印象的だったのはAさんのお話。Aさんは大学院後期課程の時、専門分野に対して当初思っていたより興味を持てず、就活も並行して進めていたそうです。そんな中、指導教員に「研究を続けたいなら、後期では他分野に変えるのもあり」と勧められ、他にもチャンスがあることに気づき、後期進学を決意。今は専門分野と他分野の融合を目指し研究をされています。学内に様々な分野の先生とコンタクトをとれる機会があ

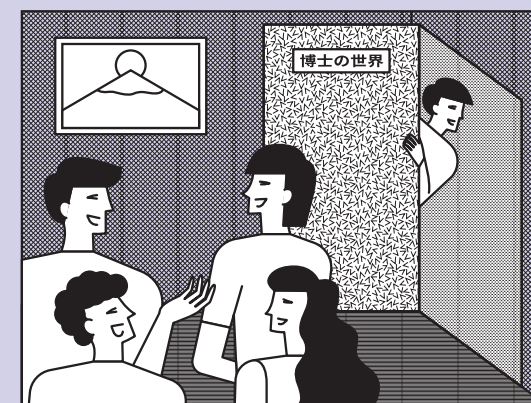
るのは、筑波大学ならではの強みだと再認識しました。

修了後のキャリアプランを教えてください！

キャリアプランも実に様々。後期課程で研究しているテーマを民間企業で続けたい、民間の研究職に就きたいが将来的には大学に戻りたい、大学教員を目指していて「他大で経験を積んで理想は筑波大に帰ってくる」と宣言されている方も！

博士後期進学を検討している後輩にアドバイスを！

「迷ってるならやめたら良いのでは」「迷ってるなら来ちゃったから楽しいのでは」と、アドバイスは人それぞれ。企業等に就職してから社会人大学院生として戻ってくるという選択肢も強調さ



れていました。悩みのタネを分解して整理しつつ、自分と向き合って判断するのが大切であると感じました。

博士後期課程修了者の進路

2022年度

博士後期課程を修了した学生の進路は、学群生や博士前期課程修了者とは大きく異なり、大学教員やポスドク等研究職を選択する方が多い傾向にあります。また、専攻単位でも進路の傾向は大きく異なりますので、詳細については各自で確認することをお勧めします。

2020年度以降は専攻の学位プログラム化により、これまでの8研究科から6研究群へと再編されました。
各専攻と学位プログラムの対応に関しては、大学HPをご参照ください。

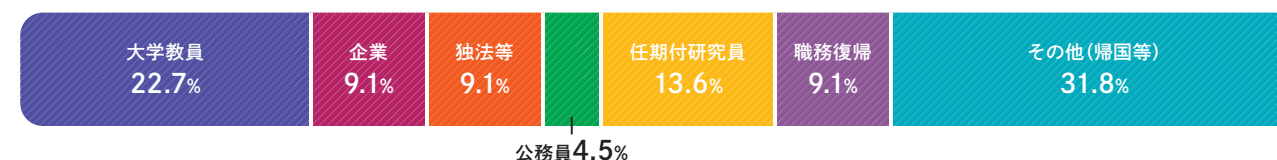
※ 2022年5月1日現在の「学校基本調査」のデータより算出
※ 「任期付研究員」には、博士特別研究員と学振・外部資金研究員を含む
※ 「その他」には、留学生の帰国と資格試験等の準備を含む
※ ビジネス科学研究科は社会人のみ登録のため、本資料では割愛

“研究資金情報サイト” RISS を活用しよう

筑波大学では、国・政府系や財団等の公募情報を研究資金情報サイト RISS に一元化しています。様々な外部資金を積極的にリサーチ・獲得し、研究経験・実績を積みむことで次のキャリアへとつながります。



人文社会科学研究科 (新:人文社会科学研究群)



数理物質科学研究科 (新:数理物質科学研究群)



システム情報工学研究科 (新:システム情報工学研究群)



生命環境科学研究科 (新:生命地球科学研究群)



人間総合科学研究科 (新:人間総合科学研究群)



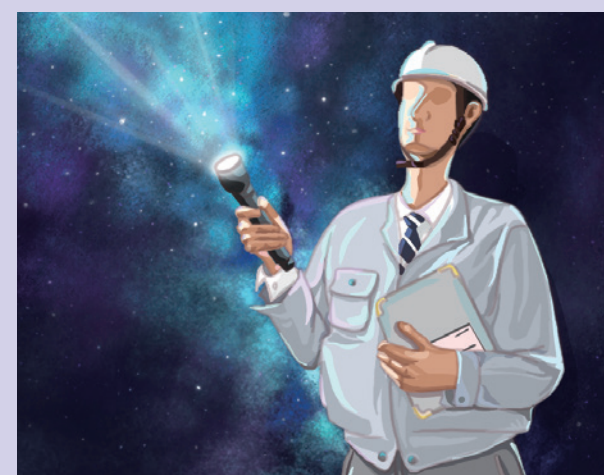
図書館情報メディア研究科 (新:人間総合科学研究群)



グローバル教育院 (新:システム情報工学研究群ほか)



凡例 ■ 大学教員 ■ 企業 ■ 独法等 ■ 公務員 ■ 任期付研究員 ■ 職務復帰 ■ その他(帰国等)



／ 修了後のキャリアに役立つ！ ／

在学中から活用できる

学内外のサポートいろいろ



学内

大学院共通科目

大学院共通科目は、高い専門性の上に、バランスの取れた総合的な能力、すなわち豊かな「人間力」を養成するためのカリキュラムとして開設され、幅広い科目が開講されています。詳細はシラバスをご確認ください。



…… 開設科目 PICK UP ……

博士のキャリアパス

アカデミアや産業界で活躍中の講師による、多様な博士のキャリアパスを紹介します。リアルな情報を通して自身のキャリアについて考えてみませんか？

研究倫理

研究倫理に関する様々な事例を参考に、研究活動の公正さとは何か、客観的な視点で改めて考えてみましょう。

テクニカルコミュニケーション

研究成果をわかりやすく伝える力は重要です。伝える前に考えるべきことや伝える切り口、効果的な伝え方について実践的に学んでみませんか？

学外

学振特別研究員

日本学術振興会による博士後期課程学生の支援制度「特別研究員」に採択されると研究奨励金と研究費が支給され、金銭的な不安なく研究に取り組むことができます。申請書を作成する過程で自身の研究を客観的に振り返る貴重な機会にもなります。



院生向けはこの2種！			
DC1	採択期間	3年間	
	支給金額	研究奨励金(月額20万円)+研究費(年額最大150万円)	
	申請資格	(申請時)博士前期課程の2年次相当に在学中の大学院生	
DC2	採択期間	2年間	
	支給金額	研究奨励金(月額20万円)+研究費(年額最大150万円)	
	申請資格	博士後期課程相当に在学中の大学院生	

※詳しい条件等は申請前に必ずご確認ください

申請フロー

3月上旬～4月上旬

この時期に申請希望者向けのガイダンスが全学・支援室等で行われます。申請書の書き方やテクニックを身につけておく良い機会です。

4月上旬～下旬

申請書の内容が固まったら、他の研究者や筑波大学 URA の申請書支援制度等で意見を伺い、申請書をブラッシュアップしていきましょう。



4月下旬

多くの支援室等で、この時期に申請書の締め切りが設定されています。

10月以降

例年、この時期以降、順次、採択可否の通知が届きます。

博士後期課程修了後のキャリアのために。

充実したサポートプログラムが用意されていることをご存じですか？

学内では各関係部署、各研究群・学位プログラム等で、

また学外でも博士人材育成のための様々な取り組みや支援がなされています。

学内・学外

海外留学支援

博士後期課程の海外留学は「研究」が中心となります。そのため、学生としてではなく、一人の研究者として海外のラボに赴くという意識が大切です。

	学群	博士後期
目的	語学力を高める 専門科目を履修する	自身の研究を進展させる
行き先	筑波大学の協定校 またはそれ以外の大学	自身の研究分野が盛んな大学・大学院
語学力	最低限の語学力は必要だが、留学先で身につけていくことが可能	海外の研究者と議論ができるだけの語学力が必要不可欠



学内

筑波大学海外留学支援事業（はばたけ！筑大生）

留学先が筑波大学の協定校であり、かつ応募資格を満たす学生が申請できる筑波大学独自の奨学金です。月額上限8万円の金銭的支援を受けることができます。



学外

若手研究者海外挑戦プログラム

受け入れラボのある大学・大学院が筑波大学の協定校でない場合には、日本学術振興会が主催する本プログラムを利用すると良いでしょう。渡航費・滞在費に加え、上限20万円の研究活動費を受け取ることができます。



学内

博士の起業支援

筑波大学はアントレプレナーシップ人材の育成に力を入れています。

1. 筑波クリエイティブ・キャンブ・アドバンスト

本気で起業を目指す大学院生に対して、本学卒業生を中心とする起業家メンターが起業スキルを伝授する授業(大学院共通科目-キャリアマネジメント科目群)を開設。メンターの個別メンタリングによってリアリティの高いビジネスプランの作成スキルが身に付きます。

2. 筑波大学 START 大学推進型(「つばさ」事業)起業支援プログラム

大学での研究開発成果を基にした、成長ポテンシャルの高い大学発ベン

チャーの創出を促進するためのプログラムを実施。プロフェッショナルメンター指導による事業化段階へのステップアップや試作品等に必要な資金の支援で起業を目指す博士学生を支援します。

3. つくばアントレプレナー育成プログラム BizDev 講座

事業創出を目指す研究者等を対象として、研究・技術シーズに基づくスタートアップの育成を支援する筑波大学エクステンションプログラムを開設。学外起業人材とのコネクションやハンズオン支援により起業や新規事業創出のための必須スキルを実践的に学べます。



筑波大学
国際産学連携本部 HP



ヒューマンエンパワーメント推進局（BHE） キャリア支援チームの支援プログラム

キャリア支援チームでは、学群・大学院(前期・後期)・ポスドクに対し、各教育組織と連携を図りながら全学的にキャリア形成支援を展開しています。特に、博士号取得者や博士後期課程で学んだ人材は、「知のプロフェッショナル」として企業からも高い評価を得ています。企業とのコネクションが強い本チームが中心となり、大学院生・ポスドクと企業をつなぐ機会の創出や、インターンシップ

の推進等を行い、本学で学んだ人材の価値を社会へ積極的に発信することに努めています。

博士人材のための
キャリア支援



具体的な取り組み

●若手研究者のための web サロンシステム「PhD×FUTURE.」

本システムは、研究体系やビジョンを語り合いながら新たな価値を創出することを目的とした、博士人材と企業のコンタクトを推進するプラットフォームです。



●キャリア支援形成支援イベントの開催

自分らしいキャリアを形成するために必要な知識（就職活動の心構えやスケジュール感等）を発信しています。

○オンライングループキャリアセッション(OGCS) ○自己理解 / 自己表現ワークショップ…などなど！

●自身の研究と社会が直接的かつ実践的に接続する機会も提供しています。

○ PhD × FUTURE. ○ C-ENGINE ○ジョブ型研究インターンシップ

☆ 2022 年度は PhD × FUTURE. でも長期インターンシップのマッチングがありました！

他にも個別キャリア相談や合同企業説明会・業界研究会など、様々なコンテンツを提供しています。気軽にご利用くださいね。



経済支援・研究費支援

学内外の奨学金

本学が取り扱っている奨学金制度には、筑波大学学生奨学金「つくばスカラシップ」のほか日本学生支援機構、地方公共団体、民間奨学団体等があります。また、留学を希望する学生の皆さんへの奨学金もあります。



筑波大学学生奨学金「つくばスカラシップ」

安心して勉学に専念できる環境を確保することを目的とした筑波大学独自の奨学金制度。

入学科・授業料の免除・徴収猶予

経済的理由によって納付が困難であると認められる者等に対し、入学科や授業料の全部あるいは一部の、免除もしくは徴収の猶予をする制度。

TA(ティーチングアシスタント)制度

優秀な大学院生に対し、教育的配慮の下に教育補助業務を行わせることで、学生の教育・研究指導能力向上と報酬支給による学生の処遇改善を図る制度。



国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)「次世代研究者挑戦的研究プログラム」

令和3年度から本学が採択。優秀な博士後期課程相当の学生に、給付型の支援経費(生活費相当額及び研究費)を支給いたします。



日本学生支援機構の奨学金

経済的理由で修学が困難な優れた学生に学資の貸与・給付を行う制度。特に優れた業績を挙げた場合に奨学金の全部又は一部の返還が免除される制度もあります。

日本学術振興会特別研究員(DC)

日本学術振興会特別研究員(DC)に採用されると、研究費の他に、月額20万円程度の研究奨励金が受けられる制度。(→P10参照)

RA(リサーチアシスタント)制度

将来研究者となる意欲と優れた能力を有する大学院生・特別研究学生に対し、研究や研究補助業務を行わせることで、研究体制の充実・研究遂行能力の育成・学生の処遇改善を図る制度。



その他の学内サポート

長期履修制度

職業や育児・介護、障害者である等の事情から、標準的な修業年限では卒業・修了が困難な者を対象に、修業年限を延長し教育課程を履修することを認める制度です。

例) 博士後期課程の修業年限を通常の3年から最大5年に設定することが可能で、入学時から5年の長期履修を認められた場合でも授業料総額は3年分となります。



多様な学生・研究者への支援

ヒューマンエンパワーメント推進局のジェンダー支援チームでは、性別・年齢・国籍・障害に関わらず多様性を尊重する取組を進めています。その一環として、LGBTQ+の学生への支援、ライフイベント支援の環境整備等を実施しています。



障害学生への修学支援



ヒューマンエンパワーメント推進局のアクセシビリティ支援チームでは、様々な部署と連携をしながら障害のある学生への修学支援を行っています。



総合相談窓口・学生相談室

総合相談窓口



総合相談窓口は予約不要の何でも相談窓口です。学生相談室(原則要事前予約)はカウンセラーとじっくり話し、様々な困り事や自分自身について考える時間を持つ場所です。 料金:どちらも無料

学生相談室



保健管理センター

本学学生・職員が利用可能です。
内科・整形外科・精神科(予約制)
※ 有料になります



Column

はみ出しコラム

博士人材のおカネの話



知っておきたい 社会保険のこと

働きながら博士号取得を目指す場合や学振特別研究員に採用された場合には、税金等の支払いが義務付けられます。実際に博士後期課程の学生の方からは「面倒かもしれないが大事なこと！」というアドバイスもあり、後から困ることのないよう制度等を知っておくことは大切です。

税金について

年収が一定額を超えると所得税・住民税の支払いが必要になります。

※要件に該当する場合には、勤労学生控除を受けることもできます。
例) 非常勤講師、学振特別研究員等



年金について

本人の所得が128万円以下の学生を対象に、申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が設けられています。



確定申告について

年間の所得金額から所得控除額を差し引いても金額がプラスになる場合、確定申告を行う必要があります。



健康保険と扶養について

収入金額が年間130万円を超えると、親等の扶養控除の対象から外れ、国民健康保険に加入し、自身で保険料を支払う必要があります。



—— 博士号取得を目指す —— みなさんへの



ここまで読んでいただきありがとうございます。
最後に、先生方や先輩たちから皆さんへ心強いアドバイスを寄せていただきました。

博士号を自身のブランドに！

理工情報生命学院
システム情報工学研究群長

遠藤 靖典



スキルや職種が多様化し、世界中の人とインターネットで結ばれている今の社会で最も大切なことは、自分自身のブランドを確立することです。確かに博士号を取得するためには、博士後期課程で数年間学ばなければなりません。時間もお金も掛かります。しかし、博士後期課程での経験と学修は研究のみならず様々なものの見方自体を大きく成長させてくれますし、博士号取得後の生き方をいい意味で大きく変えてくれるはずです。そしてなにより、博士号は、自身のブランドが確立しつつある証しとして、社会に出たときのとても大きな強みとなります。ぜひ博士後期課程に進学して、自分自身のブランドを作り上げてください。

文系の博士人材の重要性

人文社会ビジネス科学学術院
人文社会科学研究群長

杉本 武



いわゆる文系の博士号取得者は、理系と比べ教育・研究職以外のキャリアが考えにくいと思いがちです。しかし、日本が目指す未来社会である Society5.0は、科学技術の発展によって築かれるものですが、一人一人の人間が中心となる社会であり、その実現のためには、過去、現在の人間や社会のあり様を深く理解し、そこから、これからの人間や社会のあり様を遠く見通すことが必要であり、人文・社会科学的なものの見方が重要になってくると思います。様々な領域において皆さんの活躍の場を切り拓く可能性があり、そのためには、単に自己の研究の専門性を高めるだけでなく、幅広い視野を持ち、人間や社会への深い関心を持っていただきたいと思えます。

博士進学はトップレベル研究者への第一歩

若手研究者育成支援室 リサーチ・アドミニストレーター
現所属：東京医科歯科大学 リサーチ・ユニバーシティ推進機構 リサーチ・アドミニストレーター室



佐々木 真理

皆さんにとって魅力的な研究者とはどのような研究者でしょうか。トップレベル研究者は、自身の研究を深化させながら、国際的・学際的連携や社会実装なども行って、日々研究に邁進しています。ではどのようにしてトップレベルの研究者に至るのでしょうか。まず若手研究者として、研究目標を立てて、科研費などの競争的資金を獲得し、自身の研究の基盤を作ります。次に中堅研究者として、自分の研究を主軸に海外や異分野の研究者との連携も図りながら、独創的な研究を確立していきます。そして、国際的な研究展開、研究グループの牽引、大型資金の獲得などを通じてトップレベル研究者となっていきます。スタートアップや産学連携を通

じて研究成果の社会還元に注力する研究者もいます。博士への進学はこのキャリアパスの第一歩であり、博士人材は次代を担う研究力の源泉として非常に期待されています。若手研究者育成支援室では大学×国研×企業の連携を活用し、自身の専門深化力を基に俯瞰力やマネジメント力を醸成する次世代のトランスポーター研究者育成プログラム (TRISTAR) を実施しています。今後はキャリアパスに応じた人材育成をシームレスに行うため、博士学生の育成プログラムとの連携を深めていく予定です。皆さんと一緒に活動をできることを楽しみにしています。

IBM における博士人材についての考え方と活躍ぶり

日本アイ・ビー・エム株式会社
人事 Employer Branding Manager

根本 亮



専攻や職種は違えども、日本 IBM で博士号を取得している社員には共通点があります。「博士課程での学びや経験が今の仕事に大いに役に立っている」と感じている点です。ある社員は「指導教員をはじめとする世界中の研究者と、研究内容について深く議論する場を数多く持てた経験が、今の仕事に大いに役立っている。実験結果から何が言えるか、どのように解析を進めると意味のある示唆が出せるかを、十分な時間をかけながら話し、論文という成果物にまとめて学会で発表するという一連の研究の流れは、コンサルタントの仕事の流れともよく似ている」と語っています。また、学生時代に量子情報理論を専攻していた社員は、「在学中に海外出張を行い、国際会議や海外の研究室に滞在していた。そ

の経験が、今の仕事で海外の研究者と毎週のように実施している会議で役に立っている」と語っています。その方は今、研究員として量子コンピュータの理論の研究と量子ソフトウェアの開発を行っています。日本 IBM は、人物本位の採用を行っています。学位による選考での有利不利はありません。ですが、博士課程での学びや経験を糧に活躍している社員がいます。「厳しい局面でも粘り強く貢献し、若手の期待や役割を越えた成果を継続的にあげている」と高く評価されている社員もいます。ぜひ存分に、ご自身の研究を突き詰めてください。みなさんのキャリアを応援しています。

企業で活かせる博士人材の能力

広島大学大学院人間社会科学研究所 特任助教 (株式会社アカリクより 2023 年度まで出向)
筑波大学大学院人文社会科学研究所 文芸・言語専攻 一般言語学領域 一貫制博士課程 単位取得退学

吉野 宏志



企業は博士に研究の専門性を期待しがちですが、実は入社後に高評価がつくのは「高度な汎用的能力」なのです。企業では研究開発職でも、プロジェクトの管理、論文以外の執筆、新人の育成、新たなプロダクトの開発、関連するプレゼンや交渉等、様々なビジネススキルが求められます。これらの能力が博士課程を通じて涵養されるため、採用後に評価が上がりやすいのです。また、専門性を獲得するという経験そのものも実は重視されています。仕事では常に新たな職務に携わる可能性があるため、博士は研究

以外でのキャッチアップの速さも注目されています。博士の価値を「研究」という狭い範囲だけで認識していると、産業界・アカデミアを問わず仕事探して困ることになります。特に大学教員は研究以外にも教育や学務という重要な職務があることを再認識しましょう。筑波大学で博士号取得を目指す皆さんが、大学院や研究の経験から何を得て、どのように社会で活躍し貢献していくのか楽しみにしています。

結婚・出産と研究生活を両立！

人文社会科学研究所在籍者の声

博士後期課程に進学後、結婚・出産し、現在二人の子どもを育てながら博士論文を執筆しています。家族が研究に理解があり、また指導教員が子育てに理解があれば、両立は可能だと感じています。出産前に学会等で、学内外の同世代の研究者との繋がりができていたため、産後なかなか外出しづらい時期も、オンラインで

お互いの研究・論文について議論する場をもつことができ、研究生活の支えになっています。また出産前の研究実績をもとに民間の研究助成を受けることができたため、アルバイトのできない時期の研究費としてとても助かりました。子育てをしていると、研究に当てられる時間やお金は制約されますが、限られた条件のなかで、確実に論文を書き上げていくスキルが自然と身につけてきました。今後就職した際の、仕事と研究の両立にも役立ちそうです。博士号取得後も、任期付きの PD 等で不安定な雇用状況が続く可能性を考えると、学生のあいだに出産するののも一つの選択肢だと思います。



筑波大学

University of Tsukuba

博士後期課程の入門ガイド 〜ようこそ、多彩な博士世界へ〜

編集・発行 筑波大学 ヒューマンエンパワーメント推進局 (BHE) キャリア支援チーム

2023年3月 発行

表紙デザイン・イラストレーション 井口佳穂

本文イラストレーション等

P02: PENG ZIYANG

P03: SUN ZHE

P04: 趙明昊

P05: 趙明昊 (左)、占琳瑾 (右上)、FACCINI BORJAS ISABEL (右下)

P06: 赵宇琪

P07: PENG ZIYANG

P08: FACCINI BORJAS ISABEL (左1)、赵宇琪 (左2)、占琳瑾 (左3)、井口佳穂 (左4)

P10, 11, 12: 小山莉瑛子

P13: 井口佳穂

P14: 王旭驊 (タイトルロゴ)

ノンブルデザイン 中村陸人

表紙デザイン・本文イラストレーション監修 田中佐代子

Special Thanks 根本美里 鮎貝崇広 安藤慎悟

問い合わせ先

ヒューマンエンパワーメント推進局 (BHE) キャリア支援チーム

E-mail: career@un.tsukuba.ac.jp

Website: https://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/?page_id=11634

